

「シェルと空間構造に関する夏期セミナー2010」のご案内

1

セミナープログラム

8月2日 (月)						13:30	15:15		休憩	15:30	17:15			
						SESSION 1				SESSION 2				
8月3日 (火)	9:00	10:15	休憩	10:30	12:00	昼食	13:00	14:15	休憩	14:30	16:00	休憩	16:15	17:30
	SESSION 3			SESSION 4			SESSION 5			SESSION 6			SESSION 7	
8月4日 (水)	SPECIAL SESSION													
8月5日 (木)	朝食後 解散													

発表には PC プロジェクターを使用します。

- ・幹事が用意する PC

OS : Windows XP sp3 Software : Power Point 2007, Adobe Reader 9 (PDF)

使用可能メディア, 機器 : CD-ROM (CD-R), DVD-ROM (DVD-R), USB メモリー,
レーザーポインタ, スピーカー

- ・ Windows 7, Vista および Mac を使用する方は各自 PC を持参してください。

- ・ レジュメは 41 部 (両面コピーが望ましい) 用意してください。

- ・ 発表時間は 10 分, 質疑応答 5 分, 計 15 分です。

- ・ 発表の最初に名前, 所属, 概要を**英語**で説明して下さい。

- ・ 学生は **1人2回/日** 以上必ず質問をして下さい。

- ・ 今年も **Best Presentation 賞, Best Question 賞**を設けます。

- ・ 会場にはクーラーがありません。通常は比較的涼しい所ですが,
暑さが苦手な方は団扇等を持参した方が良いでしょう。

- ・ 8月4日はハイキングです。第1候補は蓼科山 (標高 2530m) です。
途中には、陰しい場所があります。また、天候によっては寒いかもしれません。
滑りにくい靴, ナップサック, 雨具 (傘は使えません), 防寒具等を用意し,
手には荷物を持たないようにして下さい。

靴の適・不適 : 登山靴◎, トレッキングシューズ◎

ジョギングシューズ○

テニスシューズ× (靴底が平らなものは滑りやすい)

発表者リスト

SESSION 1 8月2日 13:30～15:15 司会：萩 芳郎

寺田 絵美	早稲田大学	回転型ジョイントによるシザーズ型展開構造物の基礎的考察
井上 健一	東京大学	展開型コンプレッションリング
秋野 良太	東京大学	展開型張力安定トラス
本田 沙耶香	金沢工業大学	発見的手法と摂動法を用いた展開構造の折りたたみ経路探索手法
中楚 洋介	東京大学	天井材の曲げ試験と落下実験の関係性に関する考察
大矢 俊治	東京大学	鋼製天井地下地材の斜め方向静的載荷時の挙動に関する実験
永井 拓生	永井構設計事務所	大型天井板の面内剛性の評価法

SESSION 2 8月2日 15:30～17:15 司会：諸岡 繁洋

樋口 哲也	大同大学	幾何学的に制約のある構造物の曲げモーメント分布に従う形状修正
大泉 修	早稲田大学	弾性的境界を有する等張力曲面の形状解析に関する研究
川崎 将臣	名古屋大学	大域的・局所的最適化手法の連携による構造最適化に関する研究 -内部境界を有するアルミニウム押出型材への適用-
早田 寛	名古屋大学	形状・厚さ・位相の同時決定による自由曲面シェル構造の形態創生に関する研究
前根 文子	名古屋大学	自由曲面シェル構造の形態創生に関する研究
吉田 英樹	名古屋大学	建築構造物のライフサイクルデザイン手法の構築に関する研究 -構成要素間における修繕周期の倍数関係の考慮-
中田 聡	名古屋大学	建築構造物のライフサイクルデザイン手法の構築に関する研究 -構造性能の考慮-

SESSION 3 8月3日 9:00～10:15 司会：山本 憲司

内山 聡志	金沢工業大学	部材構成要素間の接触が単層ラチスドームの座屈後挙動に及ぼす影響
船坂 佳伸	金沢工業大学	積雪荷重を受ける木造軸組構法建物の耐力予測モデル
Vormus, Sammy	東京大学	ホワイトライノの長期観測
桐村 優作	金沢工業大学	自己釣合応力を設計変数としたテンセグリティ構造の地震時応答制御
西村 督	金沢工業大学	水平動を受ける伝統的木造柱の動揺現象の発生メカニズム -分岐問題としての考察-

SESSION 4 8月3日 10:30～12:00 司会：小野 聡子

垣田 仁	近畿大学	骨組構造の形状最適化における感度解析
重実 克哉	近畿大学	CA-ESO 法による構造物の位相最適化に関する研究
幡司 祐弥	近畿大学	ポータブル無線加速度計と衝撃型起振機を用いた振動特性評価システム
山下 真理子	近畿大学	鉄筋コンクリート構造の初期断面設計ツールの開発
真鍋 匡利	京都大学	レベルセット法による形状表現に基づく有限被覆法を用いたトポロジー最適化
松本 慎也	広島大学	無線通信技術を活用した既存住宅の偏心挙動実測システムの開発に関する研究

SESSION 5 8月3日 13:00～14:15 司会：萩原 伸幸

大場 康史	東京大学	質量分布の変動による偏心に関する考察
小玉 真一	名古屋大学	多目的最適化法による鋼構造物の構造創生支援に関する研究 -基礎梁の最適設計への拡張-
河合 良治	名古屋大学	骨組構造の構造性能指定設計法の開発
野村 圭介	東海大学	周辺固定三角形スラブの設計式の提案
諸岡 繁洋	東海大学	耐震診断書からみた学校体育館耐震補強の傾向とギャラリー部モデル化の影響

SESSION 6 8月3日 14:30～16:00 司会：松本 慎也

馬 俊斌	東京大学	柱の座屈
三木 優彰	東京大学	微分幾何と弾性論
清水 郁子	鹿児島大学	複合張力構造動的解析における基礎的研究
佐藤 忠俊	鹿児島大学	膜構造の膜裁断図解析に関する基礎的研究
和田 大典	鹿児島大学	非対称性を考慮した曲面シェル構造の構造最適化
山本 憲司	鹿児島大学	浮屋根を有する円筒液体貯槽の非線形スロッシング解析

SESSION 7 8月3日 16:15～17:30 司会：西村 督

萩 芳郎	東京大学	樹木の構造形態に基づく三次元太陽光発電システム
萩原 伸幸	大同大学	紙管ラチスドームの製作と実験
小野 聡子	有明高専	スプリングネットワークモデルを用いたトラス構造物の形態創生に関する研究 -細胞の消滅をアルゴリズムに取り入れた場合-
川口 健一	東京大学	既存天井の落下防止と補強
高山 誠		Effect of support condition on the mechanical behavior of reinforced concrete shell-slab complex structure